



2025 学校要覧

学校法人 日本体育大学 日本体育大学附属高等支援学校

〒093-0045 北海道網走市大曲1丁目6番1号

TEL 0152-67-9141 FAX 0152-67-9142

URL ; <http://www.s-nittai.ed.jp>

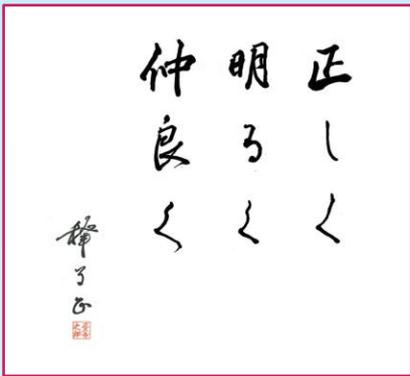
E-mail ; fuzoku.info@s-nittai.ed.jp



NITTAIDAI

1 校 訓

我らは 与えられたこの命に
無窮の価値を創造し
一日一日を喜びと精進をもって
正しく 明るく 仲良く
生きていくことを誓う

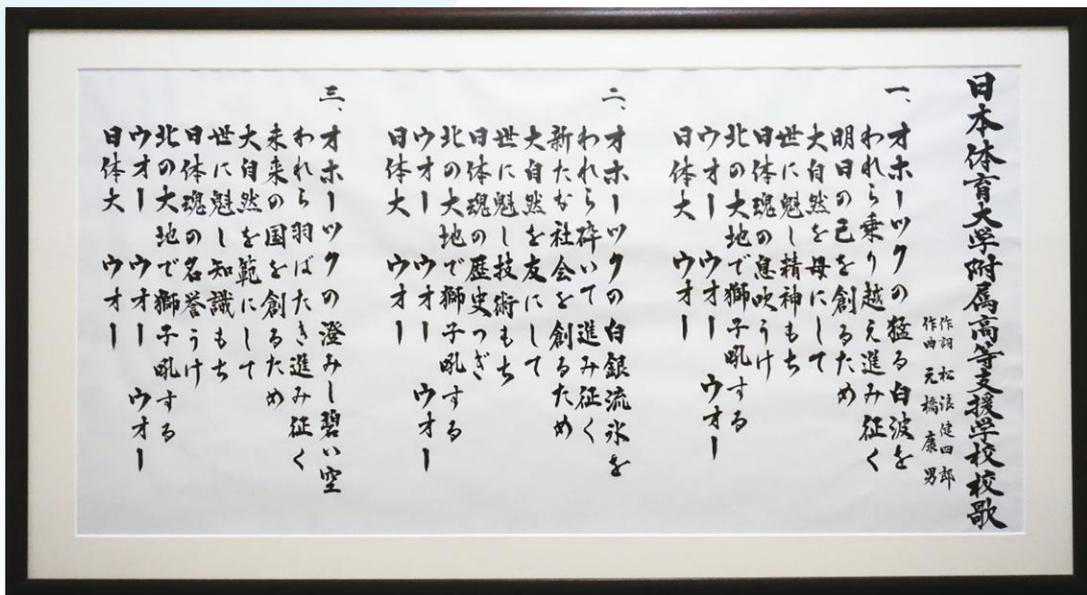


2 校 章

1955年に制定した日本体育大学のシンボルマーク。六つの花卉を持った花桜でデザインされ、中央の三つの花卉は体育大学のTをあらわし、背後の三つの花卉はそれを支える同窓、保護者、社会をあらわしている。本校は、日本体育大学の附属校としてこのシンボルマークの中央に高等支援学校を示す「高」を配した。



3 校 歌



4 学校概要

学校所在地	北海道網走市大曲1丁目6番1号 女満別空港よりバスで約25分（バス停より徒歩5分） 網走駅よりバスで10分（約2km）
教育施設	(1) 寄 宿 舎 (2) 校 舎 (3) グラウンド (4) 屋内走路（NARS：ナース） (5) クラフトハウス（木工室） (6) 校外実習場 網走湖畔園地（借地農地）、切通圃場 (7) 園芸用地 校地内
生徒数	1学年男子40名 定員120名
対象となる生徒	知的障がいがあり、運動、スポーツに興味関心がある生徒 ※知的障がいがあるとは ○知的障がい手帳保有 ○中学校の知的学級に在籍 ○医師の（知的障がいである旨）診断書保有

5 沿革

日本体育大学の新たな挑戦（共生社会の実現に向けて） 2014年 学校法人日本体育大学 理事会決定

創立125周年を迎えた学校法人日本体育大学は建学の精神「體育富強之基」を掲げ全国に体育・スポーツ指導者を輩出してまいりました。

スポーツ文化や国民の体力向上にくわえ人々に希望と勇気を与えてきたことも日体大の誇りでもあります。

平成26年度からは「医療も日体大のフィールド」とし保健医療学部を設置しました。

一方、スポーツ基本法が施行され障がい者のスポーツ教育の必要性も生じ日体大は附属高等支援学校を世に先駆けて設置することになりました。スポーツ教育を基軸に労作（農業）教育と情操（芸術）教育を行う個性的な学校です。共生社会への新たな日体大の挑戦であります。

- 2012. 8. 8 網走市、学校法人日本体育大学訪問・候補地提案
- 2013. 2.22 学校法人日本体育大学理事・評議員会で、特別支援学校高等部の創設計画決定
- 2013. 4. 1 網走市及び学校法人日本体育大学に準備室を設置（開校事務開始）
- 2014. 4. 7 学校法人日本体育大学「北海道学園」（仮称）網走事務所開設
- 2015. 4. 1 東急建設・早水組工事着工
- 2016. 5.30 竣工式挙行〔校舎・寄宿舍完成・内覧会の実施〕
- 2016. 6.20 北海道知事認可〔日本体育大学附属高等支援学校に校名決定〕
- 2017. 4. 1 日本体育大学附属高等支援学校開校
- 2017.11.19 開校式典
- 2018. 2. 1 NARS（ナース：屋内走路）完成式典
- 2019. 9.21 第1回学校祭（日体フェス）開催
- 2020. 3. 8 第1回卒業式挙行
- 2021. 3. 7 第2回卒業式挙行
- 2022. 3. 6 第3回卒業式挙行
- 2023. 3. 5 第4回卒業式挙行
- 2023. 3.13 VIRTUS世界スキー選手権大会（オーストリア）金澤碧詩GS・SGS 優勝
- 2023. 4. 1 ぶどうリキュール発売
- 2024. 3. 1 VIRTUS世界スキー選手権大会（ポーランド）金澤碧詩SGS 優勝
- 2024. 3. 3 第5回卒業式挙行
- 2024. 3.16 ワイン発売
- 2025. 3. 9 第6回卒業式挙行

6 スクールポリシー

1 学校教育目標

「自らの無限の可能性を信じ、たくましく（学び）生きる」

- ・ 健やかな身体を育み、思いやりのある心の育成
- ・ 働くことを学び、自立しようとする意欲の育成
- ・ 豊かな感性を育み、社会生活を送る資質の育成

*（学び）は、生徒が「学び方」を知り、「学ぶこと」の大切さを常に持ち続ける事を目指し、学校教育目標に表記した。

【校訓】 「正しく 明るく 仲良く」

我らは与えられたこの命に 無窮^{むきゆう}の価値を創造し
一日一日を喜びと精進をもって 正しく明るく仲良く生きる

2 グラデュエーションポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- (1) 生徒一人ひとりの人権を尊重し、生徒の特性等に配慮した専門的な教育を推進する。
- (2) スポーツ教育を主軸とした教育をとおり、健やかな体と豊かな心を育む。
- (3) 生徒の進路に必要な資質・能力を最大限引き出し、地域社会で自立した生活を送る意欲・態度を養う。
- (4) 健康で豊かな人間性を育み、潤いのある社会生活を送るための知識・技能・態度を育む。
- (5) ICT教育を推進し、授業や他の教育活動で活用できる知識と技能を育む。

3 カリキュラムポリシー（教育課程の編成・実施に関する方針）

- (1) 生徒一人ひとりの発達段階や実態を適切に把握し、それぞれの教育的ニーズに応じた教育方法、教育内容を工夫し、資質能力を最大限伸長させる。
- (2) 将来的に地域で社会自立する姿を描き、必要な能力を学校と寄宿舎、家庭が連携しながら、一貫性のある教育実践を推進する。
- (3) 多様な進路に対応できる幅広い科目を設置し、実習を含めた職業教育の充実と保護者と連携した適切な進路選択ができる教育実践を推進する。

4 アドミッションポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- (1) ①知的障がい手帳保有 ②中学校の知的学級に在籍 ③医師の(知的障がいである旨)診断書保有
※上記のうち一つに当てはまる生徒
- (2) 自ら考え、自ら学ぼうとする生徒
- (3) 互いの特性を認め合い、仲間と協力して活動できる生徒
- (4) 目標(夢)を持ち、実現のために努力する生徒

～ 学校スローガン ～

「学校を創造する誇りと喜びを持ち、すべては生徒のために邁進する」

校長
平野 雅嗣



挑戦！オホーツクの大地で ^{ほ え ろ}獅子吼 _{し し く}する！

自然に恵まれた地の利を利用して
心躍る体験を作り出し
豊かな人間性を育む

日本体育大学附属高等支援学校は、地域との関わりを
大切にする開かれた学校づくりを目指します

地域社会で生きるチカラを培う【3つの柱】



スポーツ教育

体育、部活動
を通して
たくましい体と
健やかな心を育む



労作教育

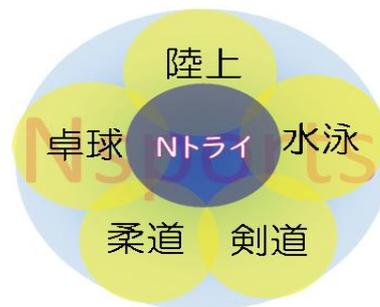
作業学習、就労実習
を通して
働くことの
楽しさ尊さを培う



情操教育

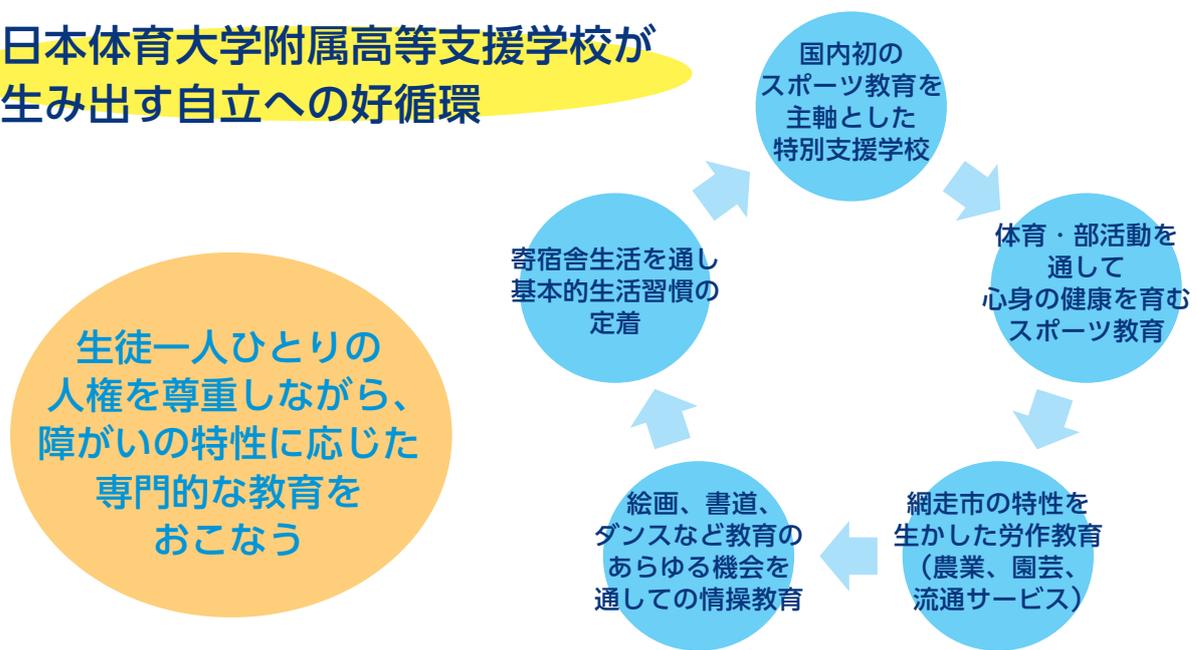
芸術、ダンスなど
様々な学習を通して
豊かな感性を養う

本校で行うスポーツ活動全般を「N sports」と呼び
様々なスポーツにトライしています。
週6時間「N sports Time（体育授業）」を設け
授業の中で専門的にスポーツを学び・楽しみ取り組
んでいます。



自分に合ったプログラムで活動できる、個性を生かせる体育授業。
様々なスポーツを学び、経験することで、楽しさや喜びを実感し
自信につなげることを応援します。

日本体育大学附属高等支援学校が 生み出す自立への好循環



11 年間授業計画・行事予定（令和7年4月10日現在）

前期	4月9日～10月2日	始業式（4月9日） 入学式（4月13日） 学校祭（7月25日～7月26日） 夏季休業（7月28日～8月19日） 終業式（10月2日）
後期	10月15日～3月19日	秋季休業（10月3日～10月13日） 始業式（10月14日） 冬季休業（12月24日～1月18日） 卒業式（3月8日） 修了式（3月19日）

12 教育課程表

本校は、学校教育法施行規則130条2による各教科等を合わせた教育課程を編成しています。

		単位数
各教科別の指導	保健体育	2
	数 学	1
	英 語	1
	情 報	1
専門的な学習	N sports Time	6
教科等を合わせた指導	作業学習	8
	自立学習	4
	芸 術	2
	日常生活の指導	5
領域別の学習	自立活動	1
	特別活動	1
総合的な探究の時間		1
合 計		33

<合わせた指導及び道徳>

自立学習：自立活動と国語や理科、社会等の教科を合わせて行う
 芸 術：音楽と美術、自立活動を合わせて行う
 作業学習：職業と家庭科、自立活動を合わせて行う
 日常生活の指導：SHR、更衣、給食準備・片付け
 道徳は全教育活動を通して、適切に実施する

13 進路の状況

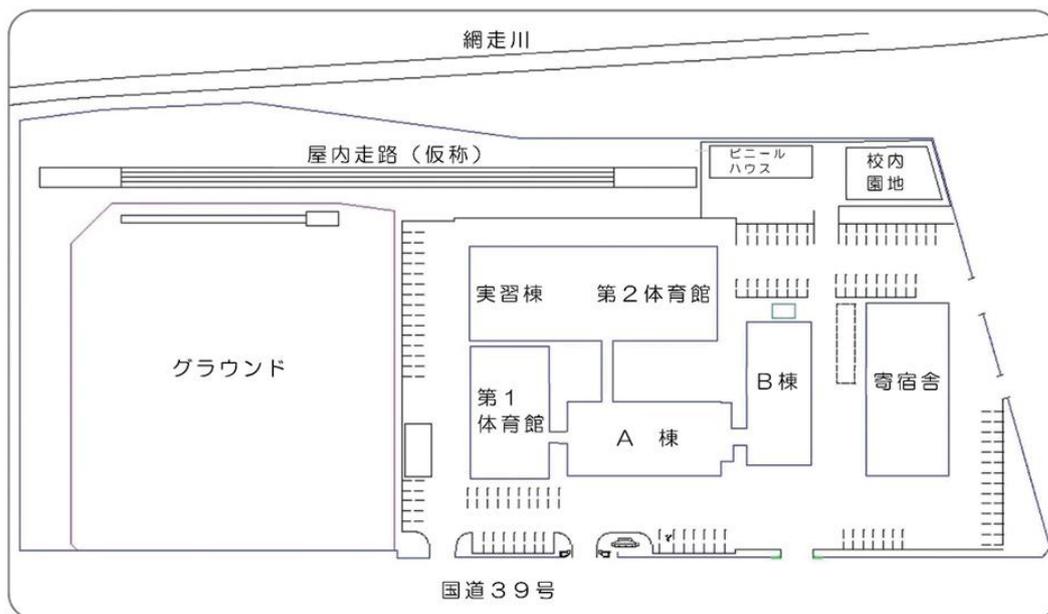
本校卒業生の進路状況

2025. 3 進路指導部

就労等種別	年度 第1期生 ~ 第5期生	令和6年度	合計	会社名・事業所名・学校名			
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
就職	一般就労	55	13	68	<ul style="list-style-type: none"> ・リア・ジャパン・ホールディングス ・株式会社レオック ・株式会社北海道健誠社 ・学校法人日本体育大学 ・株式会社SOU ・パ・リウツカ株式会社夢工房 ・クリアライフ ・網走ビール株式会社 ・株式会社ウエニシ ・大和谷工業株式会社 ・エリクソン・ジャパン ・株式会社八洋（2） ・株式会社カネダイ大橋牧場 ・札幌国税局 	<ul style="list-style-type: none"> ・北見木材株式会社 ・株式会社ライズ・コーポレーション ・株式会社ウエダファーム ・北見コウベ電池株式会社 ・インター警備保障株式会社 ・同和食品株式会社（2） ・共立管財株式会社 ・鶴雅リゾート株式会社 ・株式会社SOU ・長谷製菓株式会社 ・小清水赤十字病院 ・アート引越センター株式会社 ・株式会社大江建設工業 ・川湯公衆浴場 湯吉 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本初作ファーム株式会社 ・株式会社全道警備センター ・トヲノ中山株式会社 ・東日本警備株式会社 ・株式会社丸い佐藤海産（2） ・特別養護老人ホームなないろ館 ・株式会社浜式水産 ・斜里馬鈴しょ原採種圃農場 ・Amazonジャパン合同会社 ・リア・ジャパン・インフラ・エデュケーション ・株式会社イトイ産業 ・グ・イクリアテション
	継続A	6	1	7	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)ちから カレーのちから ・株式会社Heart beat 	<ul style="list-style-type: none"> ・有限会社アモールムツミ 	<ul style="list-style-type: none"> ・音羽協働センター
	継続B	15	3	18	<ul style="list-style-type: none"> ・エソモモンガ ・アットホーム・パソ工房リスどん ・NPO法人 堺自立支援センターユニオン 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛らんどベーカリー ・株式会社Heart beat ・ふぁん・カむず ・アットホーム・パソ工房リスどん 	<ul style="list-style-type: none"> ・光生舎く・る・る ・美幌えくぼ福祉会「えくぼ」 ・サンライズヨビト
	就労移行支援	19	2	21	<ul style="list-style-type: none"> ・くしろジョブ トレーニングセンター あらんじえ ・ピース第Ⅱ新横浜 	<ul style="list-style-type: none"> ・COCORPORT 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆたかカレッジ埼玉キャンパス ・ゆたかカレッジ川崎キャンパス
自立訓練	0	0	0				
進学	26	5	31	<ul style="list-style-type: none"> ・東京リゾート&スポーツ 専門学校 ・オホーツク社会福祉専門学校 介護福祉科 ・北海道エコ・動物自然 専門学校 ・道立釧路高等技術専門学校 建築技術科 ・釧路工業高等学校定時制 	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道ハイテクノロジー専門学校 ・東京都立足立高等学校定時制 ・愛知産業大学通信教育部 造形学部建築学科 	<ul style="list-style-type: none"> ・北見高等技術専門学院 ・北見情報ビジネス専門学校 ・北海道はまなす食品能力 開発センター ・札幌スノー&メディアカレッジ専門学校（2） 	
合計	121	24	145				

北海道特別支援学校（知的障害）進路指導連絡協議会の分類による

14 校舎配置図



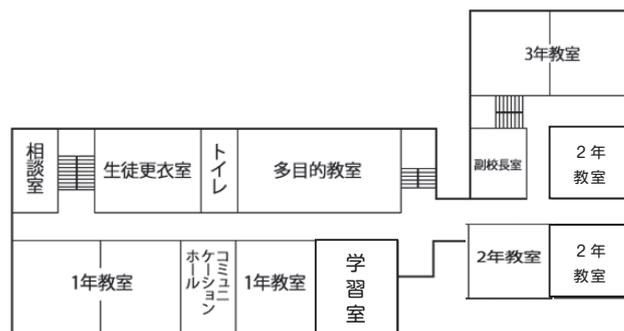
校地面積 25,408.27㎡
 校舎面積 12,286.38㎡
 体育館・グラウンド等 10,294.05㎡
 寄宿舍面積 2,827.84㎡

15 校舎平面図

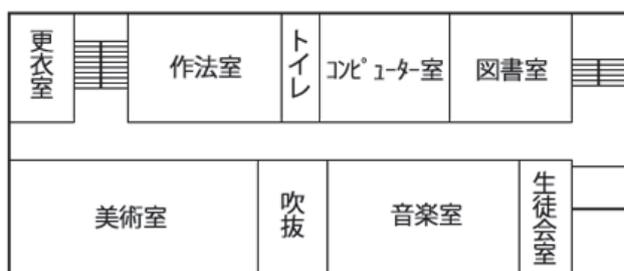
1階



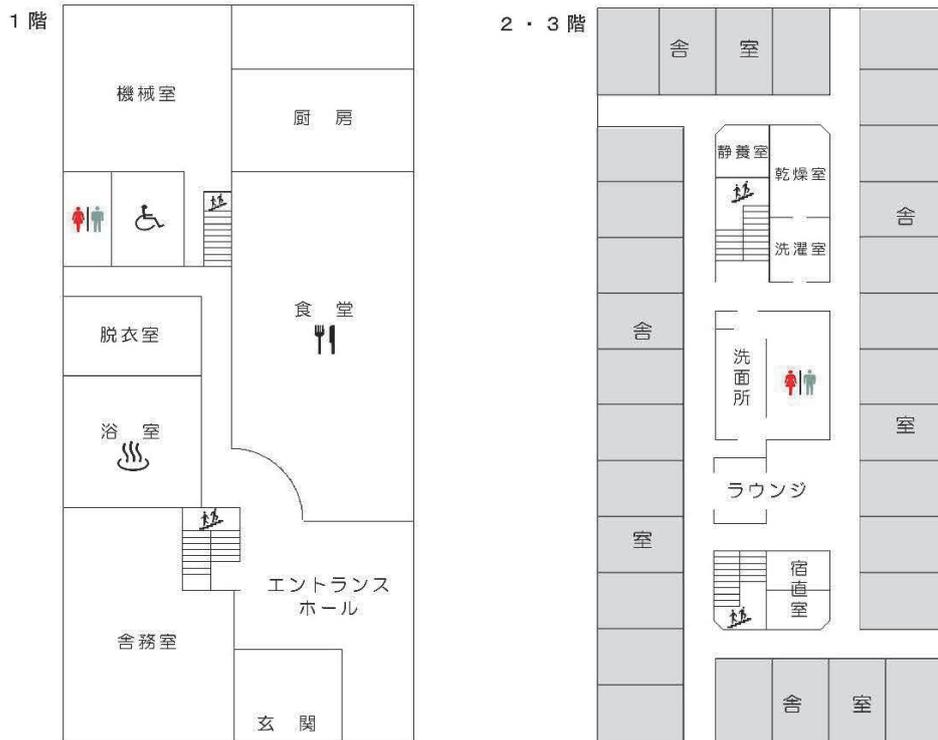
2階



3階



16 寄宿舎平面図



寄宿舎日課表

- 6 : 30 ~ 起床 (布団たたみ、歯磨き、洗面、着替え、洗濯物取り込み)
- 6 : 50 ~ 朝食 (前半 7 : 20 まで)
- 7 : 30 ~ 朝食 (後半 8 : 00 まで)
- 8 : 00 ~ 登校準備 (部屋の荷物整理)
- 8 : 20 ~ 登校 (土日、祝日は部活又は自由時間)
- 8 : 40 ~ 学校授業
- 11 : 50 ~ 昼食 (前半 12 : 20 まで) (土日、祝日)
- 12 : 20 ~ 昼食 (後半 13 : 00 まで) (土日、祝日)
- 13 : 15 ~ 学校授業 (土日、祝日は部活又は自由時間)
- 15 : 35 ~ 下校 部活終了後下校
- 15 : 40 ~ 入浴、洗濯 (前半 17 : 00 まで)
- 17 : 20 ~ 夕食 (前半 17 : 50 まで)
- 18 : 00 ~ 夕食 (後半 18 : 30 まで)
- 18 : 30 ~ 入浴、洗濯 (後半 20 : 00 まで)
- 区域清掃 (木曜日に当番制で廊下、浴室、食堂、玄関など)
- 19 : 00 ~ 自由時間
- 20 : 10 ~ 検温
- 21 : 00 ~ 就寝準備 (各フロアーに戻る)
- 21 : 30 ~ 就寝準備、翌日の準備などを済ませて 22 : 00 までに自室に戻る
- 22 : 00 ~ 消灯、就寝



入学をご希望のみなさんへ 進学相談のご案内

本校を受検するにあたっては、事前に「進学相談」を受けるようお願いします。
生徒・保護者の皆さんが本校に実際訪れ、施設や環境を目で見て、肌で感じ、受検の判断をしてください。

- ☆ 令和8年度入学者選考検査を受検予定の生徒を対象とします。
- ☆ 進学相談は随時受け付けます。
- ☆ 【受付電話番号 0152-67-9141 進学相談担当 まで】
- ☆ 場所は原則として本校（日本体育大学附属高等支援学校）にて行います。
- ☆ 入学希望生徒とその保護者を基本とし、在籍校の担任等が同伴することも可能です。

本校に関する最新の情報はホームページ
(下記のアドレス又はQRコード)から
ご覧下さい



日体大支援

検索

<http://www.s-nittai.ed.jp>

入学選考検査のご案内

出願期間

11月6日(木)～11月14日(金)

選考検査日

【東京会場・日本体育大学 東京・世田谷キャンパス】

11月29日(土)

【網走会場・日本体育大学附属高等支援学校】

12月5日(金)・6日(土)

※どちらか都合のよい日を選択できます。

検査内容

適性検査『行動観察(筆記検査及び運動能力検査)』

合格発表

12月12日(金) 10:00

本人および在籍学校への通知、本校玄関掲示、Web発表

詳細は9月下旬、別途『入学募集要項』で確認願います。

公立学校との併願や 合格発表後でも出願できます

本校の入学選考は公立学校と試験日が異なりますので、本校と公立学校の両方を受験し、合格発表後にどちらに進学をするか選ぶことができます。公立特別支援学校の合格発表日以降でも受検することが可能です。(追加募集がある場合)

交通アクセス

都市間のアクセス

鉄道	札幌～網走(特急オホーツク)	1日2便
	所要時間 札幌～網走	約5時間30分
	旭川～網走	約3時間50分
市内バス	大曲行き 網走駅～大曲	約7分
航空機	羽田～女満別	約105分 1日6便
	千歳～女満別	約50分 1日6便
	丘珠～女満別	約50分 1日2便
	中部～女満別	約115分 1日1便 (夏季のみ)
	関西～女満別	約125分 1日1便 (夏季のみ)
空港線バス	網走行き 女満別空港～市営住宅前	約20分
都市間バス	札幌～網走	1日6便
	所要時間	5時間50分



主要都市から
女満別空港までは
直行便が
出ています！



目印はコレ！



女満別空港からは、車で約20分！

国道39号を北上して、
大曲交差点を左折したら
学校はすぐそこ！

本校に関する最新の情報はホームページ (QRコード) からご覧下さい

